

音楽科に興味・関心がある中学生の皆さんへ 水戸三高音楽科Q&A

Q1 水戸三高音楽科ではどんなことを学ぶのですか？ また普通科の音楽の授業と、音楽科での授業の違いは何ですか？

- A 歌唱、器楽、鑑賞などの活動を通じて、幅広く学ぶ普通科の音楽の授業に対し、音楽科では、まず自分が決めた専攻する分野※ について、個人レッスンを通じて専門的に学びます。そして「音楽理論」、「演奏研究」、「ソルフェージュ」といった数多くの専門科目を通じて、音楽を様々な視点から深く学び、演奏技術の向上はもちろん、将来音楽の世界で活躍できる人材に必要な資質能力を育みます。
- ※「声楽」「ピアノ」「弦楽器」「管楽器」「打楽器」「作曲」から一つ選ぶ

Q2 音楽科にはどんな行事がありますか？

- A 音楽科独自の行事としては、著名な演奏家の方々や音楽大学の先生をお迎えして行われる「公開レッスン」や「日本音楽講座」、東京の新国立劇場での「オペラ鑑賞会」などがあります。毎年12月には音楽科生活3年間の集大成となる「卒業演奏会」が行われます。その他、専攻の試験が年に3～4回行われます。

Q3 授業の中に個人レッスンがあるとのことですが、授業料の他に追加で費用はかかりますか？

- A 個人レッスンはすべて授業として行われますので、授業料の追加負担等はありませんが、音楽科独自の行事費用として、音楽科後援会費(年額24,000円)の納入をお願いしております。

Q4 専攻楽器の練習が大変な音楽科の生徒にとって、部活動との両立は可能ですか？

- A 水戸三高には現在音楽系部活動として「コーラス部」と「吹奏楽部」があり、音楽科生徒もその一員として活躍しています。確かに専攻の練習との両立は大変ですが、特に管楽器専攻の生徒にとっては、高校でのアンサンブルの経験は音楽大学に進学した際、オーケストラや室内楽などの授業で大きな力となります。ぜひ部活動にも積極的にチャレンジしてみてください。

Q5 中学校の吹奏楽部で管楽器を始めました。音楽科に興味があるのですが、入試で課されるピアノや聴音などを全くやった経験がなく不安なのですが？

- A 音楽系部活動に一生懸命励んでいた方であれば、楽譜を読むことはもちろん、基本的なリズム感や音程感はある程度身につけているのではないかと思います。さすがに独学では難しいですが、しかるべき指導を受ければ十分対応が可能だと考えます。まずは中学校の音楽の先生に音楽科志望の意志を伝え、アドバイスを頂くことをお勧めします。

Q6 水戸三高音楽科の皆さんはどんな大学に進学していますか？

- A 在学中ほとんどの生徒が、自分の専攻を大学でも更に高めたいという強い希望のもと、音楽系大学への進学を志望しています。進路実績としては最高峰である東京藝術大学を筆頭に、国立音楽大学、東京音楽大学、武蔵野音楽大学など主要私立音大などに数多く進学しています。また、音楽科には高校入学時から学校の先生になりたいと希望する生徒もあり、茨城大学、宇都宮大学等への進学も果たしています。

Q7 私は茨城大学教育学部への進学を志望しています。大学入学共通テストで課される一般教科の準備に不安があるので音楽科への進学をためらってしまうのですが？

- A 水戸三高は普通科・家政科・音楽科が併設された大規模校です。教育学部志望の生徒に対しては、早い時期から普通教科担当教員による個別指導等により、一般教科もおそろそかにしない支援体制が取られています。模擬試験も普通科・家政科と同時回数実施され、その分析結果をもとに、計画的な進路指導が行われています。

Q8 音楽科には興味がある一方、高校卒業後の進路として、音楽系大学への進学までは正直決めかねています。そんな私でも水戸三高音楽科を選んでもよいのでしょうか？

- A 実は音楽科に入学した段階で音楽系大学への進学を含め、卒業後の進路について未定だと考えている生徒は結構います。ですので、「音楽が好きだ」、「音楽を学びたい」という強い情熱をもっているのであれば、是非水戸三高音楽科を目指して欲しいと思います。ただし、音楽系大学に進学しないので、演奏はおろそかでもいいということは絶対にないので、その点だけは覚悟してください。